

令和4年度奈良県森林審議会 林地開発審査部会(第2回)議事要録

日時:令和4年12月20日(火)

15:20~16:00

場所:奈良県経済倶楽部5階 大会議室

- 1 開会
- 2 挨拶 和田森と人の共生推進課主幹
 - ・今回の審議案件は残土処分場の拡張を目的とした林地開発変更許可申請案件が1件
 - ・林地開発申請の審査にあたり、県が適切な判断を行うことができるよう技術的・専門的な立場での意見を頂戴したい
- 3 委員紹介(部会長以下五十音順)
 - ・水本部会長、小杉委員、長島委員、牧田委員 の出席を紹介
 - ・深町委員は欠席
- 4 定数報告
 - ・委員5名中4名出席、半数を超えているため会議成立
- 5 配付資料の確認
- 6 議長の選出
 - ・奈良県森林審議会規程第4条第3項の規定に基づき、議長は部会長が務める
- 7 会議の公開
 - ・平成16年度の森林審議会において原則公開を決定。今回、案件に不開示情報が含まれているものの、これまで原則公開として開催してきたことから、公開とする
 - ・傍聴者1名
- 8 議事録署名委員の指名
 - ・小杉委員、長島委員を指名
- 9 申請者の同席の承認
 - ・申請者松塚建設株式会社の関係者3名の同席が承認され審議会場に入室
- 10 議事の進行
 - ・知事からの諮問案件は第1号議案の1件

11 概要説明(事務局)

- ・申請者:松塚建設株式会社 代表取締役 井上 清利
- ・事業又は施設の名称:生産基盤の整備(森林埋立)
- ・所 在:奈良県宇陀市菟田野平井 地内
- ・変更内容:平成10年2月12日付け奈良県指令林道第3号の4で当初許可し、直近では、平成26年12月12日付け奈良県指令森第4号の6で変更許可した残土処分場を拡張する。

12 質疑

牧田委員)植栽はクヌギのみで実施予定か。

→事務局)地域で自生しているという理由で全てクヌギで計画。植栽を順番に進める中で、食害の状況や周辺環境の変化を踏まえて見直しを検討する。

牧田委員)ウサギによる食害への対策も検討されたい。

→事務局)被害が確認されるようであれば対策を検討してもらおう。

長島委員)種子吹付の配合は。

→申請者)本県で標準的に用いられている3種混合。地元要望があれば検討する。

小杉委員)元々谷を流れている水の排水はどうするのか。

→事務局)完成後の排水施設で調整池に誘導する。また、最初に設置する暗渠管も活用する。

小杉委員)実施の際に状況をよく検証しながら施行すること。

水本部会長)地元との間に問題は発生しているか。

→事務局)県に報告はあがっていない。

→申請者)行事への参加や清掃等により協力を行っている。

運転手のマナーが悪かったといった問題が発生したことはあり、改善している。

水本部会長)宇陀市からの意見について見解は。

→申請者)下流への水質汚濁防止については、調整池の機能を維持するため点検や浚渫を適宜実施する。タイヤ洗浄等は随時実施しており、汚れの発生、粉塵の抑制を図っている。

水本部会長)既に緑化しているところもあるか。植栽はしているか。

→申請者)既設の箇所は緑化してきている。植栽はこれから実施する。

水本部会長)宇陀市からの意見については、十分に配慮すること。

長島委員)既に生えてきている木は活かしながら緑化するのか。

→申請者)そのまま活かす。

長島委員)自然に生えてきたものは有効に活用すること。

水本部会長)地元自治会の同意は既に取得しているか。

→事務局)申請書に添付されている。

13 採決

- ・第1号議案については原案どおり可決する。